

電子入札脱Java方式FAQ

項番	カテゴリ	質問内容	回答内容
1	端末設定	電子入札脱Java方式の設定期限はいつか。	兵庫県電子入札システムは2020年7月27日から電子入札脱Java方式に切り替わります。そのため、切り替え前のシステム稼働最終日2020年7月22日までに設定を完了させてください。 電子入札脱Java方式の実施しても、旧のアプリケーション(Java)をアンインストールしない限り、現行の兵庫県電子入札システムはご利用できます。
2	端末設定	脱Java版アプリケーションをインストールする前に、旧のアプリケーション(Java)のアンインストールする必要があるか。 また、脱Java版アプリケーションをインストール後に、旧のアプリケーション(Java)のアンインストールする必要があるか。	旧のアプリケーション(Java)はアンインストールする必要はありません。 旧のアプリケーション(Java)と新たにインストールした脱Java版アプリケーションはPC内で共存することができ、兵庫県電子入札システムにおいては、2020年7月22日までは旧のアプリケーションで動作し、7月27日からは新たにインストールした脱Java版アプリケーションで動作します。 そのため、7月22日までは兵庫県電子入札システムにおいて、旧のアプリケーションをアンインストールしないようご注意ください。 また、他の自治体等の入札に参加されている場合、2020年7月27日以降であっても、他の自治体等が電子入札脱Java方式に移行するまでの間も旧のアプリケーション(Java)は必要になりますのでご注意ください。
3	端末設定	新方式(脱Java)設定後はJava(JRE)の削除は必要か。	JRE準拠のソフトウェアは、入札に参加しようとする全ての団体が脱Java版に移行するまではアンインストールしないようご注意ください。
4	端末設定	脱Java検証ツールを実行すると、「2.信頼済サイト設定確認」にて「https://www2.nyusatsu.pref.hyogo.jp (電子入札システムURL)が信頼済サイトに正しく設定されていない可能性があります。」 「https://www2.ppi.pref.hyogo.jp (入札情報サービスURL)が信頼済サイトに正しく設定されていない可能性があります。」 「http://demo.ep-bid.supercals.jp (事前検証サイトURL)が信頼済サイトに正しく設定されていない可能性があります。」 と表示される。	以下のURLを信頼済みサイトに設定してください。 兵庫県電子入札システムURL : https://www2.nyusatsu.pref.hyogo.jp 兵庫県入札情報サービスURL : https://www2.ppi.pref.hyogo.jp 検証用電子入札システムURL : http://demo.ep-bid.supercals.jp 手順等は、兵庫県電子入札サイトの電子入札脱Java方式に向けた事前準備ページ内の「4. パソコン設定」に記載の「兵庫県電子入札システム」電子入札システムマニュアル(脱Java版)の「第4 信頼済みサイト設定」をご参照ください。
5	端末設定	脱Java検証ツールを実行すると、許可URLリストが設定されていないとのメッセージが表示された。	以下のURLを許可URLリストに設定してください。 兵庫県電子入札システムURL : https://www2.nyusatsu.pref.hyogo.jp 検証用電子入札システムURL : http://demo.ep-bid.supercals.jp 手順等は、兵庫県電子入札サイトの電子入札脱Java方式に向けた事前準備ページ内の「7. 許可URLリストの登録(検証用サイトへの接続失敗の場合)」をご参照ください。 なお、民間認証局によって設定方法は異なりますので正常に登録できない場合は、お手数ですがご利用の民間認証局にお問い合わせください。
6	現行システムの利用	PCに電子入札脱Java方式に対応した脱Java版アプリケーションをインストール後、2020年7月22日までの期間についても兵庫県電子入札システムは利用できるのか。	2020年7月22日までの期間についても、旧のアプリケーション(Java)をアンインストールしない限り、兵庫県電子入札システムはご利用可能です。 旧のアプリケーション(Java)と新たにインストールした脱Java版アプリケーションはPC内で共存することができ、2020年7月22日までは旧のアプリケーションで動作し、7月27日からは新たにインストールした脱Java版アプリケーションで動作します。 そのため、7月22日までは兵庫県電子入札システムにおいて、旧のアプリケーションをアンインストールしないようご注意ください。 また、他の自治体等の入札に参加されている場合、2020年7月27日以降であっても、他の自治体等が電子入札脱Java方式に移行するまでの間も旧のアプリケーションは必要になりますのでご注意ください。
7	現行システムの利用	他の自治体等でも電子入札システムを利用しており、他の自治体等により電子入札システムへの切り替え日が違う。兵庫県において電子入札脱Java方式対応後(脱Java版アプリケーションをインストール後)、異なる自治体等の電子入札システムを1台のPCで利用できるのか。	電子入札脱Java方式の切り替え日が異なる自治体等の電子入札システムにおいても、旧のアプリケーション(Java)をアンインストールしない限り、1台のPCで利用可能です。 旧のアプリケーション(Java)と新たにインストールした脱Java版アプリケーションはPC内で共存することができます。電子入札のシステムは、利用しようとする他の自治体等の電子入札システムの状態(電子入札脱Java方式移行前もしくは移行後の状態)にあわせてアプリケーションが動作します。 他の自治体等が電子入札脱Java方式に移行するまでの間、旧のアプリケーションは必要になりますので、アンインストールしないようご注意ください。
8	現行システムの利用	脱Java版アプリケーションをインストール後、電子入札脱Java方式に移行前(2020年7月22日以前)に兵庫県電子入札システムを利用する場合、新たなアプリケーションのみでログインすることは可能か。	7月22日までの間は脱Java版アプリケーションのみでのログインすることはできません。 電子入札脱Java方式に移行前(2020年7月22日以前)に現行の兵庫県電子入札システムにログインする場合は、旧のアプリケーション(Java)が必要となります。
9	電子入札脱Java方式移行後の利用	兵庫県電子入札システムにおいて、電子入札脱Java方式に移行後(2020年7月27日以降)は、旧のアプリケーション(Java)のままではログインできないのか。	電子入札脱Java方式移行後(2020年7月27日以降)は旧のアプリケーション(Java)でのログインはできなくなります。 期限までに脱Java版アプリケーションのインストールを行ってください。 インストールについての詳細は兵庫県電子入札サイトをご確認ください。
10	電子入札脱Java方式移行後の利用	兵庫県電子入札システムにおいて、電子入札脱Java方式移行後(2020年7月27日以降)の利用は、脱Java版アプリケーションを使用しない方法で利用できないか。	脱Java版アプリケーションを使用しない方法はありません。 電子入札脱Java方式移行後(2020年7月27日以降)は旧のアプリケーション(Java)でのログインはできなくなります。期限までに脱Java版アプリケーションのインストールを行ってください。 インストールについての詳細は兵庫県電子入札サイトをご確認ください。
11	電子入札脱Java方式移行後の利用	電子入札脱Java方式移行後(2020年7月27日以降)、兵庫県電子入札システムのURLは変更されるのか。	電子入札脱Java方式移行後(2020年7月27日以降)も、現行の兵庫県電子入札システムのURLのままです。
12	電子入札脱Java方式移行後の利用	兵庫県電子入札システムにおいて、電子入札脱Java方式移行後(2020年7月27日以降)、ICカードによる利用者登録は再度必要か。	電子入札脱Java方式移行後(2020年7月27日以降)、兵庫県電子入札システムにおけるICカードの再度の利用者登録は不要です。 切り替え前の利用者情報を継続利用できます。
13	電子入札脱Java方式移行後の利用	兵庫県電子入札システムにおいて、電子入札脱Java方式移行後(2020年7月27日以降)、画面や操作方法は変わるのか。	電子入札脱Java方式移行後(2020年7月27日以降)も、現行の兵庫県電子入札システムの画面や操作方法と同じままです。
14	電子入札脱Java方式移行後の利用	兵庫県電子入札システムにおいて、電子入札脱Java方式移行後(2020年7月27日以降)、処理速度は変わるのか。	電子入札脱Java方式移行後(2020年7月27日以降)も、現行の兵庫県電子入札システムの処理速度と同じままです。
15	電子入札脱Java方式移行後の利用	電子入札脱Java方式移行後(2020年7月27日以降)、兵庫県電子入札システムのURLは「脱Java検証用サイト」のURLに変わるのか。	電子入札脱Java方式移行後(2020年7月27日以降)も、現行の兵庫県電子入札システムのURLと同じままです。 「脱Java検証用サイト」は検証専用のために一時的に使用できるサイトになります。
16	電子入札脱Java方式移行後の利用	電子入札脱Java方式に移行するまでの2020年7月22日までに「脱Java検証用サイト」での事前検証は実施するべきか。	電子入札脱Java方式移行後(2020年7月27日移行)、正常動作させるため事前に脱Java検証用サイトでの検証を推奨しています。